

協会ニュース

令和4年6月3日
中国地区品質経営協会
広島市西区横川町3丁目5番9号(世良ビル404号)
TEL (082) 532-6844 FAX (082) 532-6845
e-mail qmac@a1.mbn.orjp URL http://qmac.jp/

令和4年度「経営とTQM」講演会

- ◆ 開催日時 : 令和4年5月25日(水) 13:10 ~ 16:50
- ◆ 場 所 : リーガロイヤルホテル広島 及び WEB 配信
- ◆ 参加者 : 47企業・団体 215名 (『経営とTQM』講演会)

中国地区品質経営協会の主要行事である令和4年度「経営とTQM」講演会が開催されました。

第一部講演では、早稲田大学 理工学術院教授 工学博士 棟近 雅彦 氏から、「品質経営の肝」と題して、「価値創造経営＝品質を中心とする経営＝品質経営」であり、TQMは単なる運動論ではなく、価値創造経営のためのフレームワークであること。このフレームワークに基づいて品質経営を実践するには、重点指向や上下間のコミュニケーション・すり合わせが重要で、トップのリーダーシップや部課長が役割を果たすことが重要になること、そして何よりも重要なことは“人”であることなどを聴かせていただきました。

第二部講演では、株式会社 日立製作所 フェロー、理事 矢野 和男 氏から、「予測不能の時代：データが明かす新たな生き方、企業、そして幸せ」と題して、予測不能な変化に立ち向かうには、前向きな精神的エネルギーが必要であること。科学的にデータで幸せを解明し、幸せは、楽な状態ではなく、前向きな状態であることや、仕事に取り組む姿勢は、訓練によって前向きに変えることができること。良い仕事が出来たから幸せなのではなく、幸せだから良い仕事が出来るということもデータ等から、ご自身の体験や事例も交えたお話を聴かせていただきました。

いずれの講演も経営者は、覚悟を決め、人を大切に、熱意を持った人を育てていくことが重要であることが伝わり、参加いただいた方々からは、自社の現状や今後を考える上で、非常に重要、かつ有用なヒントや気づきが得られた等、高い評価の感想が寄せられました。

講演会終了後、評議員会が開催され、令和3年度事業報告及び令和4年度事業計画、新任・退任役員の承認等が審議され、原案どおり承認可決されました。

なお、今年度のトップ交流会は、中止させていただきました。



早稲田大学 理工学術院
教授 工学博士
棟近 雅彦 氏



株式会社 日立製作所
フェロー、理事
矢野 和男 氏



評議員会の様子